

＝いわゆる「8050問題」をご存知ですか？＝
～高齢化する‘ひきこもり’の支援をめぐって～
《私たちができる支援策を考えてみましょう》

ひきこもりの子を持つ家庭が高齢化し、50代のひきこもりの子を後期高齢者に差し掛かる親が面倒みるケースが社会問題化しています。

ひきこもり問題が顕在化して30年を経た現在、当時のひきこもり世代が社会に出る機会を逃し、50代になろうとしています。親も退職し、家計は厳しくなり、体力的にも面倒見れなくなり、親子が孤立化し悲惨な事故・事件となる場合もあります。

この講座では、この問題のいわゆる「8050問題」(80代の親・50代の子)の本質と課題、私たちの役割などについて学習します。

私たちの問題として多くの方々のご参加をお待ちいたします。



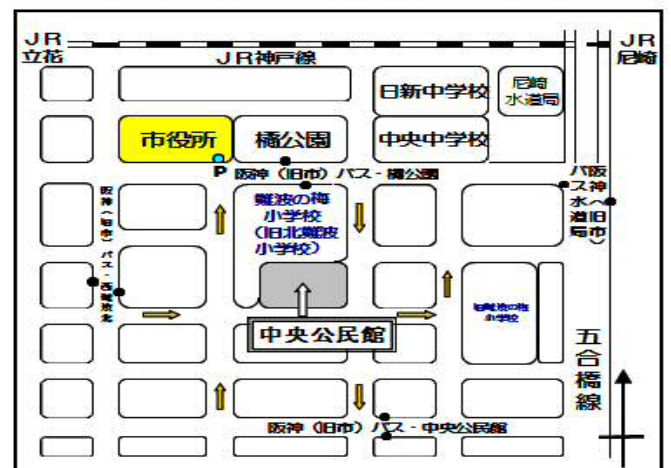
日 時	テーマ	講 師	場 所
9月21日 (金) 13:30~15:30	《講義》 ◆高齢化するひきこもりの支援をめぐって	立命館大学 産業社会学部 教授 山本 耕平先生	中央公民館 (小ホール)

《申込・問合せ》

- ◆対 象 成人 50人
- ◆受講料 無料
- ◆申込み 9月5日(水)から先着順で受付
(中央公民館へ直接又は電話・Faxで)

尼崎市立中央公民館
電話 06-6482-1750
Fax 06-6482-1740
〈尼崎市西難波町6丁目14-34〉

尼崎市立 中央公民館 ご案内



＜公民館は、学びを通して人と人が手を結び

大きな輪となり地域の力となることを応援します＞